

福知山市新文化ホール整備基本構想・基本計画検討委員会設置要綱

(設置)

第1条 福知山市新文化ホール整備基本構想・基本計画（以下「基本構想・基本計画」という。）の検討にあたり、福知山市新文化ホールに関する事項について検討、協議するため、福知山市新文化ホール整備基本構想・基本計画検討委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(協議事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について検討し、協議するものとする。

- (1) 福知山市新文化ホールの機能、規模、場所、工程等の検討に関する事項
- (2) その他市長が必要と認める事項

(組織)

第3条 委員会は、委員15人以内をもって組織する。

(委員)

第4条 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) 市内文化関係者
- (3) 市内関係団体
- (4) 市民公募により選出された者
- (5) 前4号に掲げるもののほか、市長が必要と認める者

(任期)

第5条 委員の任期は、委嘱した日から第2条に規定する事務が終了する日までとする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長等の職務)

第6条 委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選により選任する。

- 2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第7条 委員会の会議は、委員長が招集し、その議長となる。

- 2 委員会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 3 委員会は、その協議を遂行するため必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させて意見を聴き、又は必要な説明若しくは資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、地域振興部文化・スポーツ振興課において処理する。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、告示の日から施行する。

(召集の特例)

2 この要綱の施行後に最初に開かれる会議は、第7条第1項の規定に関わらず市長が招集する。

(要綱の失効)

3 この要綱は、委員会が第2条に規定する協議を終了した日限り、その効力を失う。